2020 年度第 3 回評議員会議事概要

日時：2020 年 11 月 26 日（木） 15：30−18：30
場所：一般社団法人日本結晶学会事務局
出席者※：Zoom 会議
足立 伸一[a],植草 秀裕[a]，海野 昌喜[a]，大原 高志[a]，岡崎 伸生（情報幹事），上村 みどり[a]，神山 崇（監査役）[a]，熊坂 崇[a]，栗栖 源嗣[a]，小松 一生（会計幹事）,坂田 修身[a]，佐藤 衛[a]，菅原 洋子（監査役），千田 美紀[a]，玉田 太郎[a]，藤間 祥子[a]，中川 敦史[a]，西堀 英治[a]，禾 晃和[a]（庶務幹事），橋爪 大輔（行事幹事），橋本 博[a]，平田 邦生[a]，三木 邦夫[a]，森吉 千佳子[a]（男女共同参画推進幹事），姚 閔[a]，山縣 ゆり子[a]（会長），山口 宏[a]，山本 雅貴[a]，和田 啓[a]
委任状出席者：井上 豪[a],松村 浩由[a]，森 茂生（広報幹事）,吉朝 朗[a]
欠席者：尾関 智二[a]，杉山 和正[a]
議長：山縣 ゆり子（2020・2021 年度会長）
議事録作成者：禾 晃和
2020 年度評議員定数 30：出席 25，委任状出席 3 ※2020 年度評議員は[a]で表記
（五十音順）

上記のとおり定足数に足る評議員の出席があったので，議長は定刻に開会を宣し，引き続いて下記のとおり議事に入った．また，議事録署名人として禾評議員が選出された．

議事

報告事項

1 幹事報告

1.1庶務幹事報告（禾庶務幹事）

2020 年 6 月 24 日から 2020 年 11 月 10 日までの会員の異動状況が報告された．2020 年 11 月 10 日現在，会員数が 1,138（個人会員 1,119 名，賛助会員 19 社）である．学会共催等依頼について，協賛依頼 6 件が報告された．

次期（2022～2023 年度）会長候補者推薦投票および 2021～2022 年度評議員候補者推薦投票の開票結果が報告された．

開票日時：2020 年 10 月 28 日（水）
開票場所：学会事務局（国際文献印刷社）会議室
立会者：禾評議員，橋爪幹事，古川ひとみ（事務局）
次期会長推薦候補者開票結果：有効票数 42 通，無効票数 0 票
評議員推薦候補者開票結果：有効票数 42 通(5 名連記)210 票，無効票数 0 票

本会細則第 2 章第 5 条第 1 号に従って，10 票以上の得票者で上位 2 名（票数が同数の場合は年長者）である，中川 敦史（17 票），神山 崇（15 票）が会員推薦の次期会長候補者となった．次点は，杉山 和正（5 票）．

本会細則第 2 章第 5 条第 4 号に従って，3 票以上の得票者で上位 15 名（票数が同数の場合は年少者）である，井上 豪（12 票），和田 啓（9 票），大原 高志（9 票），杉山 和正（8 票），

足立 伸一（8 票），山口 宏（7 票），橋爪 大輔（7 票），藤間 祥子（7 票），西堀 英治（7 票），森吉 千佳子（7 票），宮原 郁子（7 票），小松 一生（5 票），関根 あき子（4 票），清水 敏之（4 票），田中 良和（4 票）が会員推薦の評議員候補者となった．次点は，沼本 修孝（3 票）．

1.2会計幹事報告（小松会計幹事）

2020 年度の予算執行状況が報告された．コロナウイルス感染症の影響で，リガクファンドロからの IUCr 派遣と対称性講座開催への支出がなくなったことが報告された．

2021 年度の予算案が示され，リガクファンドロについては，オンライン国際会議への参加費援助を検討することが説明された．

1.3編集幹事報告（植草編集幹事）

8 月末に発刊された学会誌 2020 年 3 号の内容について報告されるとともに, 2020, 2021 年度の学会誌発行予定および学会からの情報掲載予定が示された．

1.4行事幹事報告（橋爪行事幹事）

第 9 回対称性・群論トレーニングコース(2021 年 3 月 1 日～5 日開催予定)の概要が報告された．

本年度年会(70 周年記念大会：2020 年 11 月 27 日～28 日，筑波大学を拠点とするオンライン開催)の概要が報告された．ポスター発表に代わり学生講演賞を授与することが報告された．

2021 年度年会(北海道大学学術交流会館)について，2021 年 11 月 19 日～21 日に開催日程が変更されたことが報告された．2022 年度年会(2022 年 11 月 26 日～27 日，関西学院大学西宮上ヶ原キャンパス)の準備状況が報告された．

1.5情報幹事報告（岡崎広報幹事）

学会 Web ページでの記事掲載状況と各ページのアクセス状況が報告されるとともに,学会 HP の改修状況が説明された．

1.6広報幹事報告（禾庶務幹事代読）

定期配信メールの配信状況が報告されるとともに, IUCr News Letter での記事掲載について報告された．定期配信メールに関して，配信先 843 件中 71 件（前回評議員会での報告から横ばい）の配信エラーが発生していることが報告された．

1.7男女共同参画推進幹事報告（森吉男女共同参画推進幹事）

男女共同参画学協会連絡会の運営委員会、セミナー、シンポジウムへの参加状況について報告された.本年度のつくば年会では，ランチョンセミナーを開催しないことが報告された．

2　IUCr 関係

日本学術会議 IUCr 分科会の菅原幹事より，第 25 期 IUCr 分科会の委員が紹介された．Bragg Prize と Ewald Prize の受賞者が紹介された．プラハで開催予定だった IUCr が 2021 年にオンライン開催される可能性があることが報告された．メルボルンで開催予定の IUCr2023 については予定通り 2023 年開催で準備が進められることが報告された．

3　日本学術会議関係

結晶学分科会の菅原委員長より，第 25 期の委員が紹介された．つくば年会のサテライトミーティングとして開催される公開 WEB シンポジウムの準備状況が報告された．第 25 期日本学術会議の新規会員任命に関する問題についての状況説明が行われた．

4　会員確保のためのワーキンググループの活動

ワーキンググループの菅原委員長から，若手会員の創設，会員間の情報交換の場の提供，非会員への会誌公開の制限を評議員会で検討することが提案された．滞納 1 年目から滞納者に連絡をとり，推薦者を問い合わせ先として状況確認と会費の督促を行うことが提案された．

5　研究機関への若手支援の要望書の提出

禾庶務幹事より，要望書を提出し，若手支援に関する回答を受け取ったことが報告された．

審議事項

1. 会員異動

2020 年度第 2 回評議員会以降の新規入会者の紹介，入会申込書類の回覧があり，全員の入会が満場一致で承認された．第 2 回評議員会で承認された正会員 1 名の強制退会の取り消しが満場一致で承認された．

2. 共催・協賛・後援

別紙記載の協賛依頼 6 件が満場一致で承認された．

3. 次期会長推薦候補者・評議員推薦候補者の選挙

評議員推薦による次期会長推薦候補者および 2021～2022 年度評議員推薦候補者の選出のための投票が行われた．

投票方法：Google forms を利用したオンライン投票
投開票日時：2020 年 11 月 26 日（木）
開票者：岡崎伸生情報幹事
次期会長候補者開票結果：投票総数 24, 無効数 0
評議員候補者開票結果：被推薦者総数 125（投票総数 25, 5 名連記），無効数 0

本会細則第 2 章第 5 条第 2 項に従って，杉山 和正（9 票）を次期会長推薦候補者とした．次点は上村みどり（6 票）．

本会細則第 2 章第 5 条第 5 項に従って，3 票以上の得票者で上位 10 名である千田 俊哉（18 票），岡崎 伸生（12 票），神山 崇（10 票），沼本 修孝（9 票），河野 正規（7 票），森 茂生（7 票），樋口 芳樹（7 票），村田 武士（6 票），近藤 次郎（5 票），尾瀬 農之（5 票）を評議員推薦候補者とした．次点は溝端 栄一（4 票）.更に，本学会細則第 5 条第 6 項に従って，会長が，秋津 貴城，小島 優子，小澤 芳樹，志村 玲子，八島 正知の 5 名の会員を評議員会に候補者として推薦した．

4. 次期会長候補の承認

次の 3 名を次期会長候補者とすることが満場一致で承認された．

神山 崇，杉山 和正，中川 敦史（50 音順）

5. 2021～2022 年度評議員候補の承認

次の 30 名を次期評議員候補者とすることが満場一致で承認された．

秋津 貴城，足立伸一，井上 豪，大原高志，岡崎 伸生，小澤 芳樹，尾瀬 農之，神山 崇，河野 正規，小島 優子，小松 一生，近藤 次郎，清水 敏之，志村 玲子，杉山 和正，関根 あき子，千田 俊哉，田中 良和，藤間 祥子，西堀 英治，沼本 修孝，橋爪 大輔，樋口 芳樹，宮原

郁子，村田 武士，森 茂生，森吉 千佳子，八島 正知，山口 宏，和田 啓（50 音順）

6. 2021 年度予算

2021 年度予算案が満場一致で承認された.

7. 持続化給付金

小松会計幹事より，日本結晶学会が持続化給付金に申請可能であることが説明された．年会を含めた学会活動全般について，コロナウイルス感染症の影響による経済的な損失は小さいことから持続化給付金に申請しないことが提案され，満場一致で承認された.

8. 会員数確保のための新会員制度

会員確保のためのワーキンググループからの提案を受け，小松会計幹事から若手会員の創設に関して対象者の範囲や会員資格の案が示され, 評議員から会費の設定等について意見が出された. 次回 4 月の評議員会までに幹事会から原案を提示し，議論の上，7 月の評議員会での議決を予定するという方針が満場一致で承認された.

9. 日本学術会議関連

97 学会協会のよる共同声明「日本学術会議第 25 期推薦会員任命拒否に関する緊急声明」への賛同に関して議論を行った．幹事会での議論が説明され，会長声明として賛同することも提案されたが, 議論の結果, 評議員会で議決をとることの承認を得た上で, 賛同の可否の議決をとった. オンライン投票の結果，賛成 18 反対 4，棄権 5（投票総数 24，委任 3）となり，共同声明に賛同することが決定された.

10. 公開 WEB シンポジウムの運営について

年会で雇用した学生アルバイトを公開 WEB シンポジウムの運営にも参加させ，謝金も年会予算から支出することが満場一致で承認された.

11. その他

次回幹事会（2020 年度第 4 回，2021 年度第 1 回幹事会）・評議員会（2020 年度第 4 回・2021 年度第 1 回合同評議員会）の日程と会場について，下記の開催案が提案され, 承認された.

日時：2021 年 4 月 3 日（土）

2020 年度第 4 回幹事会 12:30 – 14:30

2020 年度第 4 回・2021 年度第 1 回合同評議員会 15:30 – 18:30

2021 年度第 1 回幹事会 18:30 – 19:00

場所：Zoom によるリモート開催

以上